

わたしは小学校5年生の時にこの香芝市に引っこしてきました。それまでは同じ奈良県の東吉野村というところに住んでいました。東吉野村はとても小さな村です。でも、とても自然豊かで美しい村です。この東吉野村で問題となっているのが過疎化です。

東吉野村の人口は2000年では2909人でしたが、2015年では1745人になっています。たった15年で40%も減っているのにおどろきました。政府の調査では2015年から2040年までにさらに58%も減って、700人程度になってしまうという結果がでていそうです。それに加えて問題となっているのが高齢化です。わたしが東吉野の小学校に入学した時は全校生徒70人だったのですが、4年生の終わりに引っこす時には51人でした。これだけみても、急速に若い人の人口が減少しているのが分かります。ネットで調べた将来の消滅可能性都市ランキングというものにも、トップ20に入っています。わたしはそれを知ってとてもショックを受けました。わたしは東吉野村がとても好きだからです。わたしの好きなふるさとの村が将来なくなってしまうのかと思うとても悲しくなります。何とかして村の人口を増やすことはできないのかなあと思います。若い人たちが村をはなれていく理由は何だろうと考えてみました。やっぱり不便だというのが大きな原因のひとつだと思います。近くのスーパーまで行くのにも車で数十分走らなければいけません。車を持っていない人はバスなどを利用しますが、バスも1日に数回しか出ません。何か病気やけがをした時にも大きな病院が近くにないのでとても不安だと思います。わたしはそういう施設が村にもできてくれたらなあと思いました。村の方では若い人たちが移住してもらうためにプロジェクトをやっているそうです。例えば、空き家になっている民家をきれいにして低価格で住んでもらえるようにしたり、子どもの医療費を無料にするなど制度も整えたりしているようです。その結果、デザイナーやカフェを営業する人など、自然の中でできる仕事を探していた人たちが移住してきています。こんなふうに自然を求めて移住してきてくれる人もいることがとてもうれしいなあと思いました。住むところや制度がしっかり整っていれば、移住してくれる人も安心して来れるので良いと思います。自然を求めて来てくれる人のために、今の美しい自然をいつまでも保つことも大切だと思います。東吉野には高見山の樹氷や滝など、きれいな場所がたくさんあるので、それをもっともっとアピールしていくのも必要だと思います。東吉野村にはわたしのおじいちゃんとおばあちゃんが暮らしています。おじいちゃんおばあちゃんがずっと暮らしやすい村であってほしいです。

わたしはいつかまた東吉野村で暮らしたいなあと思っています。その日のために、東吉野村が今のまま残りつづけてほしいと思っています。過疎は東吉野村だけでなく、日本全体の問題だと思います。人口がかたよることなく、どこでも住み良い場所であればいいな

あとと思います。わたしは東吉野村から香芝市にきてスーパーとかが近くて便利だなあと
思いました。でも不便だけど東吉野村も自然がいっぱいで夏には川遊びもできたのでどちら
もいいところだなあと思いました。将来東吉野村に自然を求めて移住してくる人がたくさ
ん来てくれたらいいなあとと思います。